償却と減価償却

償却

償却とは、無形資産の耐用年数にわたって無形資産の価値を配分することです。無形資産はそれ自体が物理的資産ではありません。償却される無形資産の例には、次のものがあります。

外国為替シグナル

特許と商標

フランチャイズ契約

著作権などの特許取得済みのプロセス

資本を調達するために債券を発行するコスト

組織コスト

減価償却とは異なり、減価償却は通常定額法で使用されます。つまり、資産の耐用年数の間、各期間に同じ金額が使用されます。さらに、減価償却資産は通常、減価償却とは異なり、転売または回収の価値がありません。

[forex signals](https://www.freeforex-signals.com/forex-signals/)

減価償却という用語は意味が異なるため、使用するときはコンテキストに注意することが重要です。償却スケジュールは、住宅ローンの場合のように、元金と各支払いの利息の両方で構成される一連のローン支払いを計算するためによく使用されます。

 減価償却という用語は、会計と貸付の両方で、まったく異なる定義と用途で使用されます。

損耗

減価償却費は、固定資産の耐用年数にわたるコストです。固定資産は有形資産です。つまり、触れることができる物理的な資産です。通常減価償却される固定資産または有形資産の例には、次のものがあります。

住宅

装置

事務用家具

車両

土地

車

有形資産は耐用年数の終わりに一定の価値を持つ可能性があるため、減価償却費は資産の価値または転売価値を元の価値から差し引いて計算されます。差額は、資産の予想耐用年数にわたって均等に減価償却されます。言い換えると、毎年の償却額は、資産の耐用年数が満了するまでの会社の減価償却費です。

<https://www.freeforex-signals.com/>

たとえば、オフィスビルは使い古されて売れる前に何年も使用できます。建物の費用は、建物の推定耐用年数にわたって分配され、費用の一部は各報告年に費やされます。

一部の固定資産の減価償却は加速する可能性があります。つまり、資産の価値のほとんどは、資産の耐用年数の最初の数年間に費やされます。たとえば、車両は通常、加速的に減価償却されます。

外国為替取引シグナル

特別な考慮事項

枯渇は、経済資産の価値を決定する別の方法です。それは、時間の経過に伴う天然資源の価値の分布に関するものです。たとえば、油井は、すべての油を圧送するまでの耐用年数が限られています。したがって、オイルをインストールするコスト。井戸は、井戸の推定寿命全体に分布しています。

[forex trading signals](https://www.freeforex-signals.com/forex-signals/)

枯渇率の方法により、企業は、天然資源の抽出から得られる総収入に一定の枯渇率を割り当てることができます。コスト削減方法を考慮しています。枯渇援助の2つの主な形態は、枯渇の割合とコストの枯渇です。資産の基礎、回収可能な総埋蔵量、および販売されたユニット数。

減価償却、償却、および枯渇を考慮に入れると、3つの方法はすべて、何年にもわたる費用のない現金以外の費用です。カナダなどの一部の国では、減価償却と償却という用語は、有形資産と無形資産の両方を指すために同じ意味で使用されることが多いことに注意することも重要です。